

第三者研究会での意見の概要及び意見に対する対応状況

1. 第三者研究会の名称 東アジア航空市場とローコストキャリアの将来像	
2. 第三者研究会での意見の概要及び対応 評価者：東京海洋大学 遠藤 伸明 助教授	
意見の概要	意見に対する対応状況
<p>第2章で、日本と東アジアの経済関係とその緊密性・重要性について、日本企業の東アジアにおける直接投資・生産ネットワークの構築などを含め、もう少し詳しく記述されるとよい。そうすることにより、日本を含めた東アジアの航空市場の統合の必要性が明確になると思われる。</p> <p>第3章で、欧州と同様、東アジアにおいて、単一航空市場の段階的な導入を提案されており、大変重要な指摘である。これに関わり、自由化の利点・問題点について、輸送力、参入、運賃規制、免許・資本移動など項目ごとに、詳しく検討されるとよりよいと思われる。また、自由化の影響について、日本を含め国別で整理するとよい。</p> <p>東アジアの共通航空市場におけるLCCの重要性について、より明確に記述されるとよいと思われる。</p> <p>各国のLCCの比較より、日本のLCCを取り巻く事業環境あるいは競争環境の整備について、どのような政策課題があるのか、更に議論を深められるとよい。</p>	<p>・今後の研究において、日本と東アジアの経済関係について分析を深めたい。</p> <p>・今後の研究において、東アジアにおける単一航空市場の段階的導入の利点・問題点について分析を深めたい。</p> <p>・今後の研究において、東アジアの共通航空市場におけるLCCの重要性について分析を深めたい。</p> <p>・今後の研究において、日本のLCCを取り巻く事業環境や政策課題について分析を深めたい。</p>